

Kuki



市民と市政をつなぐ情報紙

広報くき

1

2026 (令和8年)
No.298



あなたのそばに

消防団



自分たちのまちは
自分たちで守る

特集

あなたのそばに

消防団



あなたの中でも、消防団は活動しています。もしもの時も、身近な頼れる存在がいることで安心できるものです。地域で活躍する消防団に目を向けてみませんか？



身近な頼れる消防団

消防団には市内に4つの支団、10の分団があり、そこに合計314人の団員が所属しています。(※) 団員の職業は会社員や主婦、自営業、さらには学生など十人十色。本業のかたわら、訓練や研修を重ね、いざと

いう時は現場へ出動し、地域の安全と安心を守っています。また、女性消防団員は、心肺蘇生法の習得や災害時の避難方法の指導といった、防火防災の啓発・広報活動を行っています。

あなたのそばでも、消防団は活動しています。もしもの時も、身近な頼れる存在がいることで安心できるものです。地域で活躍する消防団に目を向けてみませんか？



皆さんは「消防団」を知っていますか？消防団は地域住民が団員として所属し、消防署と連携・協力して消防活動を行う消防機関です。「自分たちのまちは自分たちで『守る』」という郷土愛護の精神のもと、それぞれの地域に密着して活動しています。火災や大規模災害など、有事の際には要請に基づいて出動し、消火活動や灾害防御活動を行います。特に火災現場では、いかに早く活動を開始できるかが重要です。消防隊が到着するまでに、近くの消防団がいち早く駆けつけ活動を開始し、被害を最小限に食い止めます。

こうした活動から、消防団は地域防災のリーダーと言える存在であり、消防署と地域を結ぶ『要』として重要な役割を果たしています。

地域防災の要



八
年
和
平
令
和
RISE

新年のごあいさつ

さらなる飛躍の1年に

久喜市長 梅田 修一

市民の皆さんにおかれましては、希望に輝く新年を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、本市が合併して15周年を迎えた。これまでの市民の皆さまの深い郷土愛、そしてたゆまぬ努力と研さんによって、今日の本市の発展があります。ご尽力いただきましたすべての皆さんに、あらためて深く感謝申し上げます。

本市は、豊かな自然と便利な都市機能が調和したゆとりある街並みを有しております。こうした強みを最大限に活かし、子育てしやすい環境づくり、教育環境の充実、脱炭素化のまちづくりなど、誰もが住みやすく暮らしやすいまちの実現に向けて取り組んでまいりました。

そして本年は、本市初となる義務教育学校として、鷺宮西小中学校が開校します。小学校と中学校の学びを一体的につなぐことで、学びの可能性がさらに広がるものと期待しております。また、新しいごみ処理施設も順調に整備が進んでおり、年末には試運転を行うとともに、市民の皆さんにとって分かりやすく、負担の少ないごみ分別区分への変更を予定しております。

これからも、久喜市のさらなる飛躍のために、全力で市政運営に取り組んでまいりますので、一層のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、市民の皆さまのご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げ、新年のごあいさつといたします。

笑顔と健康を未来へ

久喜市議会議長 上條 哲弘



市民の皆さんにおかれましては、輝かしい新春を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。とて心よりお慶び申し上げます。また、平素より市議会に対し、温かいご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

年頭にあたり、市議会を代表して、

謹んでごあいさつを申し上げます。
「健幸・スポーツ都市」宣言をしております久喜市は、今年も「よろこびのまち久喜マラソン大会」をはじめとして、年間を通してさまざまなスポーツイベントが開催されます。

市民の皆さんも、スポーツやレクリエーションに親しみ、毎日を笑顔と健康で過ごしてみてはいかがでしょうか。

本年11月には、「ねんりんピック彩の国さいたま2026」が埼玉県で開催され、久喜市はレクリエーションダンスの会場となります。全国から多くの皆さまをお迎えすることになりますので、大会を通じて、本市の温かいおもてなしの心で、参加される方々に笑顔の花が咲くことを期待しております。

私たち市議会も、誰もが健やかに安心して暮らせるまちづくりの実現に向け努力してまいりますので、引き続き、皆さまの格段のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、市民の皆さまのご健勝とご多幸を心より祈念いたしまして、新年のごあいさつといたします。

あなたも消防団の一員として地域で活躍してみませんか？

消防団員 募集



対象

18歳以上の市内在住・在勤・在学者

※入団には、地元の分団からの推薦が必要です。

消防団の活動には、担い手となる団員の協力が欠かせません。ともに地域を守る一員として活躍してみませんか？

詳細は、市ホームページまたは消防庁消防団オフィシャルウェブサイトをご覧ください。
問 危機管理課消防団係（内線2643）

▼市ホームページ



▼総務省消防団オフィシャルウェブサイト



学生必見！

久喜市学生消防団 活動認証制度

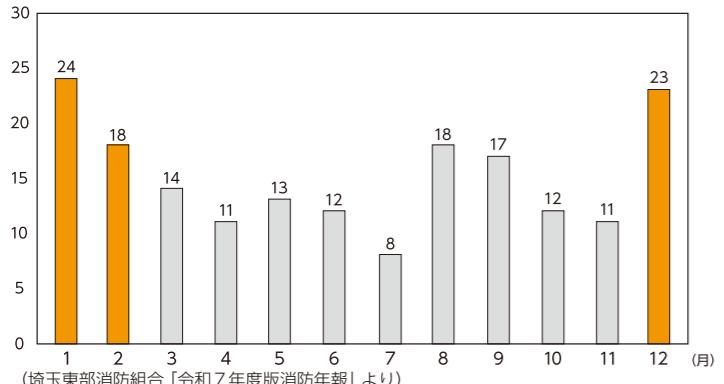


災害出動 啓発活動 救命指導 防災指導

団員として活動する学生の就職活動を応援！地域社会への貢献を認証し、証明書を交付します。地域貢献の実績を対外的に示すことができます。詳しくは市ホームページをご覧ください。



月別の火災発生件数（令和6年中）



コラム

冬は火災に注意！

冬は気温が下がり、暖房機器など火の使用が増えることに加え、空気が乾燥することで、他の時期に比べて火災が起きやすくなります。

令和6年に発生した東部消防管内での火災発生件数を見ると、寒さが本格化する12月から増え始め、1月に一番多く火災が発生しています。

火災を起こさないポイントを知って、みんなで安全に過ごしましょう。

火災を起さないための10のポイント

4つの習慣



寝たばこは絶対にしない、させない
ストーブの周りに燃えやすいものを置かない



こんろを使う時は火のそばを離れない
コンセントにはこりが溜まらないよう掃除する

6つの対策



ストーブやこんろなどは安全装置付きの機器を使用する



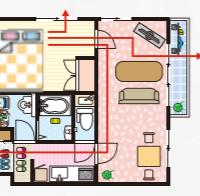
火災報知機を定期的に点検 10年を目安に交換する



部屋を整理整頓して、衣類やカーテンは防火品を使用する



消防器等を設置し、使い方を確認しておく



避難経路と避難方法を確認・確保し、備えておく



防災訓練など、練習してきたことは実際の出動時のイメージとなり、

団員たちは普段どのような活動をしているのでしょうか。

3人の団員に消防団での活動や想いについて聞きました。

消防団員の声

消防団は大切な居場所



たにぐちきみひと
谷口公仁さん

所属：久喜支団2分団第2部
入団：平成24年11月

普段は都内の小学校に勤めています。土日は消防団の活動に積極的に参加していますが、団活動への参加は強制ではなく、団多忙な時はそれぞれの生活や仕事を優先しています。

妻の地元が久喜市で、一緒に暮らすことになった際に「自分

も久喜で何か居場所ができる

楽しいだろう」と思い、市役所で一番先に入団の手続きをしました。消防団を選んだのは、

幼い頃、父が消防用ホースを作

る会社に勤めていたこともあり、

消防車を間近で見ることが多く、

消防の仕事にほのかな憧れがあつたからかも知れません。

普段の活動では、出動に備えてポンプ車両や資器材の点検を行ったり、消防署や消防学校に出向いて研修や会議に出たりしています。また、所属する分団の統一訓練を年2回行っています。放水・中継送水訓練、ロープワークやホースの延長・収納訓練など、練習してきたことは実際の出動時のイメージとなり、

円滑な活動につながっています。

入団してからは知り合いが増え、地元の方とのつながりができる達成感も大きいですね。

協力して一つのことをやり遂げました。縛られ過ぎてないけど少し

つかりつながっている、という緩

やかな仲間たちと楽しく過ごして

います。大工の団員さんに自宅を直してもらつたこともあります。団にはさまざまなもので、仕事の話を聞いたり尋ねたりできるようになっています。これは今の自分の仕事にも大いに役立っています。

防災訓練や提灯祭りの警戒など、違つた形でイベントに参加することと、自分の世界が広がります。団は大切な居場所、これからも団の仲間を大事にしていきます。

消防団では、主に広報活動や心肺蘇生法の実演などをしています。消防団では、主に広報活動や心肺蘇生法の実演などをしています。

消防団は活動日が事前に決まっています。最初はどんな活動を行うのか想像がつかず緊張しましたが、皆さんとても優しく親切で、今は楽しく活動できます。また、女性消防団は活動日が事前に決まっていますので、その日を避けて学業やアルバイトの予定を入れるようにして両立させています。

消防団では、主に広報活動や心肺蘇生法の実演などをしています。

親しみやすい消防団員に



きくちいくみ
菊地育実さん

所属：団本部（女性消防団）
入団：令和6年4月

きくちますみ
菊地真純さん

所属：団本部（女性消防団）
入団：令和4年6月

大学で心理学を学びながら、学習塾でアルバイトしています。さつきかけは、大学のサークルの先輩が地元で消防団をしている話を聞いたことがあります。地域に貢献していく、「やつてみたい」と感じました。最初はどんな活動を行つのか想像がつかず緊張しましたが、皆さんとても優しく親切で、今は楽しく活動できます。また、女性消防団は活動日が事前に決まっているので、その日を避けて学業やアルバイトの予定を入れるようにして両立させています。

消防団では、主に広報活動や心肺蘇生法の実演などをしています。

消防団では、主に広報活動や心肺蘇生法の実演などをしています。